

男女共同参画シンポジウム

参加
無料

令和4年

6/25(土)

13:00~15:00

Zoomウェビナー配信

※ 要申込

定員100名 (先着順)

お申込み先・お問合せは
裏面をご参照ください。

第1部 講演

男性の育休取得が
社会をかえる

講師/安藤哲也氏

第2部 対談

夫婦で取り組む育児
~子どものいる暮らしを
めいっぱい楽しもう~

安藤哲也氏 × 林田香織氏

男性育休を活用して
育児をもっと楽しもう!

もっと

もっと!



講演・対談

安藤 哲也 氏

NPO法人
ファザーリング・ジャパン
ファウンダー/代表理事



対談

林田 香織 氏

ワンダライフLLP 代表

安藤哲也氏 プロフィール

NPO法人ファザーリング・ジャパン ファウンダー／代表理事

1962年生。二男一女の父親。明治大学卒業後、出版社、書店、IT企業など9回の転職を経て、2006年に父親支援事業を展開するNPO法人ファザーリング・ジャパンを設立し代表に。「笑っている父親を増やしたい」と講演や企業向けセミナー、絵本読み聞かせなどで全国を歩く。最近、男性育休推進や管理職養成事業の「イクボス」で企業・自治体での研修も多い。2012年には児童養護施設の子どもたちの自立支援と子ども虐待やDVの防止を目的とするNPO法人タイガーマスク基金を立ち上げ代表理事に就任。子どもが通う保育園や小学校ではPTAや学童クラブの会長も務め地域でも活動中。2017年には「人生100年時代の生き方改革＝ライフシフト」をテーマにライフシフト・ジャパン（株）を設立し取締役会長に就任。

厚生労働省「イクメンプロジェクト推進チーム」座長、内閣府「男女共同参画推進連携会議」委員、内閣府「ゼロから考える少子化対策プロジェクトチーム」委員、東京都「子育て応援とうきょう会議」「こども未来会議」委員、にっぽん子育て応援団 共同代表等も歴任。

著書に『できるリーダーはなぜメールが短いのか』（青春出版社）、『父親を嫌っていた僕が「笑顔のパパになった理由』』（廣済堂出版）、『パパ1年生～生まれてきてくれてありがとう』（かんき出版）、『パパの極意～仕事も育児も楽しむ生き方』（NHK出版）、『PaPa's絵本33』（小学館）など。読売新聞でコラム「パパ入門」を連載。

※ファザーリング・ジャパンは、平成30年度内閣府主宰の『子供と家族・若者応援団表彰～子育て・家族支援部門』にて、「内閣総理大臣表彰」を受賞。また、令和3年度よみうり子育て応援団大賞にて「選考委員特別賞」を受賞。

林田香織氏 プロフィール

ワンダライフLLP 代表

米国の高等教育機関における語学教師としてのキャリア、日米両方における出産・子育ての経験を生かし、2008年に帰国後、研修講師として独立。企業における両立支援研修、配偶者同伴研修、ライフ&キャリアデザイン研修、管理職研修を行う他、様々なシンポジウムへの登壇、自治体主催のプレバママセミナー等、幅広く登壇する。

専門である家族社会学に基づいたロジカルでインタラクティブな講義が好評。NPOの活動にも携わり、子育てと仕事の両立に悩むパパ&ママをサポートする両立支援の最前線で活躍中。

プライベートでは、夫と3人の男児の五大家族。

お茶の水女子大学大学院修士（ジェンダー社会科学・家族社会学）
NPO法人ファザーリング・ジャパン理事
NPO法人いちかわ子育てネットワーク副代表理事

著書に『パパとママの育児戦略』NPO法人ファザーリング・ジャパン（2018）repicbook（企画・編集・執筆）
『パパ入門ガイド』NPO法人ファザーリング・ジャパン（2017）池田書店（企画・執筆）など。

メディアでは日経DUAL（りんだ先生のチームわが家で行こう！：連載）、AERA、日経新聞、朝日新聞、読売新聞、他多数掲載。

お申込み

申込み受付フォーム



申込締切：令和4年6月24日（金） 13時

左の受付フォーム（二次元コード）を読み取っていただくか、「千葉県男女共同参画センター」で検索し、男女共同参画センターHPの申込みフォームからお名前、メールアドレスを入力し、お申し込みください。

※個人情報「千葉県男女共同参画シンポジウム」事業実施のために利用し、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示・提供することはありません。

お問合せ

千葉県男女共同参画センター

千葉市中央区都町2-1-12 千葉県都町合同庁舎1階

※月曜休館（月曜が祝日の場合は翌日）

【TEL】043-420-8411 【FAX】043-420-8581

【Mail】kenkyouse@mz.pref.chiba.lg.jp



千葉県男女共同参画センター
公式Twitterやっています！

男女共同参画センター
からのお知らせを定期的
に発信していきます。

